

腹腔鏡下胆のう摘出術を受けられる 様へ

	手術前日	手術当日の手術まで	手術当日（手術後）	1日目	2日目	3日目	4日目
月 日	/	/	/	/	/	/	/
目標				・歩ければ尿の管が抜けます		・創（手術のあと）に異常がなければ、採血の結果で退院になります	
検査 治療	・眠れない時は睡眠剤を飲んでいただきます 	・手術室入室時間は 時 分の予定です ・午後からの手術の場合、午前中に点滴があります	・点滴があります 	・朝に抗生剤の点滴があります ・点滴が終われば針を抜きます	・点滴はありません	・採血があります 	・退院です 
処置	・手術、処置についての説明をします	・麻酔のためのチューブを背中に入れます（硬膜外麻酔）	・創部に管（ドレーン）が入る可能性があります 引っぱられないように注意してください ・ガーゼが汚れていれば交換します	→ ・毎日、午前中回診があります ・お腹のガーゼをとります	・背中に麻酔のチューブが入っている場合、回診で麻酔のチューブを抜去します ・異常がなければ、お腹の管を抜きます		
痛み			・痛みが強ければ我慢せずにおっしゃってください ・痛み止めの注射か坐薬を使用します				
食事	・麻酔科医師から食事と水分の制限があります 食事（ ）まで出来ます 飲水（ ）まで出来ます	・手術後は絶飲絶食です 	・腹部の状態を見て食事の許可が出来ます（昼より5分粥食が出来ます）	・昼より全粥食が出ます 	・昼より普通食または医師の指示する食事が出来ます		→
排泄		・呼び出しがあったら排尿をすませておいてください	・尿の管が入ってきますので引っぱらないでください	・午前中に尿の管を抜きます			
安静			・身体力を抜いて楽な体位をとります（横を向いたり、ベッドを起こせしますので看護師にお申し出ください）	・歩行が出来ます ・制限はありません			
清潔	・入浴してください	・手術に行く前にうがいをしてください	・うがいができますので、看護師にお申し出ください	・蒸しタオルで身体をふきます	→	・回診で良ければシャワーが出来ます	→
呼吸	・深呼吸の練習を行います ・禁煙してください		・なるべく深呼吸をしてください ・酸素吸入を行います看護士が酸素を中止するまでマスクをはずさないでください 				
検温	・入院時に行います 	・朝と手術前に測定します	・頻回に血圧、熱など測定します	・朝昼夕測定します	・一日一回測定します		→
その他	・主治医が手術の説明をします ・手術同意書をお出しいただきます ・入院診療計画書をお渡ししますので、署名の上お出しいただきます 			・薬剤師が薬の説明をします 		・看護師が退院後の生活についての説明をします	・退院療養計画書をお渡ししますので、署名の上お出しいただきます
説明者							

※状態に応じて予定が変わることもあります。何か質問があれば看護師にお聞きください。

入院負担割合	3割	70歳以上(1割)	70歳以上(2割)	70歳以上(3割)
負担額	約210,000円	約60,000円	約60,000円	約210,000円

主治医（ ） 担当看護師（ ）